



政府統計

平成 24 年 11 月 15 日

【照会先】

大臣官房 統計情報部

雇用・賃金福祉統計課賃金福祉統計室

室長 野地 祐二

専門官 永田 はるみ

賃金第一係

(代表電話) 03(5253)1111(内線 7656, 7634)

(直通電話) 03(3595)3147

平成 24 年「賃金構造基本統計調査（初任給）」の結果

～ 大学卒（男女計）の初任給は、前年比 1.2%減の 199,600 円 ～

厚生労働省では、このほど、平成 24 年「賃金構造基本統計調査（初任給）」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「賃金構造基本統計調査」は、全国の主要産業に雇用される労働者の賃金の実態を、雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数および経験年数別などに、明らかにすることを目的として、7月に実施しています。

そのうち今回は、新規学卒者の平成 24 年初任給（6 月分）についての集計結果で、対象は 10 人以上の常用労働者を雇用する民間の事業所のうち、新規学卒者を採用した 14,109 事業所です。

【調査結果のポイント】

1 学歴別にみた初任給

大学卒の初任給は男女とも前年を下回り、高校卒の初任給は男女とも前年を上回る。

【P3・第1図、P4・第1表、P8・付表1】

	大学卒		高校卒
男女計	199,600 円 (前年比 1.2%減, 2,400 円減)		男女計 157,900 円 (同 0.9%増, 1,400 円増)
男性	201,800 円 (同 1.6%減, 3,200 円減)		男性 160,100 円 (同 0.4%増, 700 円増)
女性	196,500 円 (同 0.7%減, 1,400 円減)		女性 153,600 円 (同 1.2%増, 1,800 円増)

2 企業規模別にみた初任給

大企業（常用労働者 1,000 人以上）および中企業（同 100～999 人）では、大学卒の男女で前年を下回り、小企業（同 10～99 人）では、大学卒および高校卒の男女で前年を上回る。 【P5・第2表】

	大企業	中企業	小企業
大学卒 男性	204,000 円 (前年比 1.7%減)	200,100 円 (同 3.0%減)	200,200 円 (同 3.0%増)
女性	199,600 円 (同 3.6%減)	195,100 円 (同 0.4%減)	192,500 円 (同 3.9%増)
高校卒 男性	159,800 円 (同 0.3%減)	160,000 円 (同 0.9%増)	160,400 円 (同 0.4%増)
女性	157,600 円 (同 1.1%増)	154,000 円 (同 1.5%増)	151,000 円 (同 1.3%増)

3 産業別にみた初任給

最も初任給が高かった産業は、大学卒では、男女ともに「学術研究、専門・技術サービス業」（男性 213,300 円／女性 208,100 円）、高校卒では、男性は「建設業」（166,200 円）、女性は「生活関連サービス業、娯楽業」（164,500 円）。一方、最も初任給が低かった産業は、大学卒では、男性は「医療、福祉」（191,500 円）、女性は「宿泊業、飲食サービス業」（186,700 円）、高校卒では、男女ともに「金融業、保険業」（男性 141,400 円／女性 145,000 円）。 【P6・第3表】

4 初任給の分布

大学卒の初任給は、男女とも 20 万円台（200,000～209,900 円）が最も多く（男性 41.2%／女性 29.2%）、高校卒の場合は、男性では 16 万円台（35.1%）、女性では 15 万円台（30.7%）が最も多い。 【P7・第4表】

詳細は、別添概況をご覧ください。